

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
小野啓郎
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
山室隆夫
矢部 裕

編集主幹

菊地臣一

編集委員

荻野利彦
黒坂昌弘
清水克時
高岸憲二
土屋弘行
戸山芳昭
内藤正俊
吉川秀樹

編集同人

井形高明 澤村誠志
生田義和 田辺剛造
井樋栄二 田畑四郎
岩田 久 玉置哲也
岩本幸英 中村耕三
大井利夫 馬場久敏
小野村敏信 浜西千秋
加藤博之 廣谷速人
金田清志 佛淵孝夫
腰野富久 三笠元彦
紺野慎一 三浦隆行
榊田喜三郎 持田讓治
酒匂 崇 山田治基
桜井 実 吉川靖三

毎年、4月になると新顔で教室が賑やかになります。新入医局研修医は皆フレッシュで、専門的な知識や技術を身につけさえすれば立派なお医者さんになれる方々が大部分です。しかし、性格はまちまちで、医師としての自覚が足りない人もいます。考え方が自己中心的で精神的にも幼く、幼稚園からやり直したほうがよいのではと思われる未熟者も稀に入ってきます。最近、成人になっても「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な能力」を身に付けていない人が増えてきているとのことです。経済産業省はこの能力を、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力の3つからなる「社会人基礎力」と名付け、その意識的な育成を提唱しています。医師にはさらに生命を慈しむ心、誠実性、利他主義を身に付ける必要があります。後期研修では医局と関連施設とが一体となって専門的知識や技能をバランスよく修得できるプログラムの作成を目指していますが、医師としての社会人教育を巧く施すことにも腐心しています。かつての入局時の未熟者が古顔として教室に戻り、立派な上級医として新参の研修医を指導する微笑ましい光景が見られるのも今日この頃です。

さて、今月号の誌上シンポジウムは「運動器の慢性疼痛に対する薬物治療の新展開」です。整形外科を受診する患者の主訴はほとんどが痛みであり、慢性疼痛で来院される患者も少なくありません。慢性疼痛は長期間の身体活動の低下をもたらし、メタボリック症候群や精神的障害の原因にもなります。特徴は、患者の症状が多岐にわたっているため病態を正確に把握することや適切な治療方法を選択することが困難であることです。本シンポジウムでは、「疼痛治療の今日的意義」、「筋骨格系の痛み—その慢性化のメカニズム」、「慢性疼痛患者のとりえ方」、「慢性疼痛に対する新しい薬物」として疼痛の評価、治療法の考え方、オピオイド鎮痛薬の適正使用、また運動器外科医からみた慢性疼痛患者へのアプローチについて、それぞれの専門家がわかりやすく解説なさっています。日常診療で難渋する慢性疼痛についての包括的な知識を蓄えるのに絶好の機会です。他にも腰部脊柱管狭窄症の診断方法を扱った「論述」、痛みに関する「LECTURE」、ユニークなタイトルの「工学から見た整形外科」、興味ある臨床経験や症例報告など豊富な話題に溢れています。

新年度となりましたが、今年度も日進月歩の実践的な知識が満載されている「臨床整形外科」を、すべての整形外科臨床医の言わば伴侶として引き続きご愛読していただければと思います。

(内藤正俊)

臨床整形外科 (第46巻第4号)

2011年4月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円+税 5%)

2011 年 年間購読料(税込, 送料弊社負担)

冊子のみ 29,400 円

冊子+電子版 38,300 円

電子版/個人 29,400 円

電子版/共有 33,810 円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2011, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・**JCOPY** (株)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。